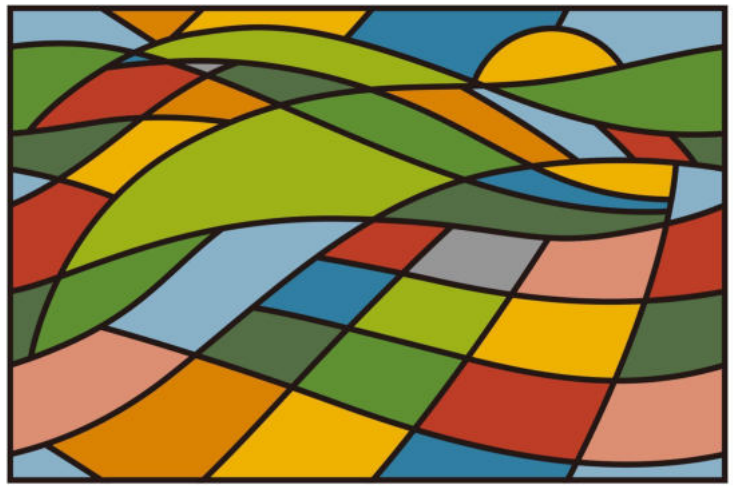


KURKKUFIELDS

クルックフィールズ

# 2024年度　教育プログラム資料

## 千葉県木更津市の山間に位置する、農業・食・アートの３つのコンテンツを軸とした美味しさや心地良さを提供するオーガニックファーム

起源は2003年にスタートしたap bankの取り組み。
最初は、「環境」などの社会的課題に取り組む団体を、「融資」を通じて応援していくプロジェクトでした。2005年には音楽をきっかけに環境や食、エネルギーの循環を考えるイベント「ap bank fes」を開催。2017年には、宮城県石巻を舞台とした アート、音楽、食の総合芸術祭「Reborn-Art Festival」が始まりました。

応援(融資)や啓蒙(イベント)を進める一方で、サステナブルを提唱するのみではなく、自分たちで実践していこうと新たに挑戦を始めたのが、自然とのつながりや循環を体感するための場づくりです。

舞台は木更津。
30ヘクタールを超える土地は「KURKKU FIELDS」と名付けられ、2010年にすべての根幹である一次産業/有機農業をこの地で立ち上げました。そこにさまざまな人や取り組みが枝葉のように宿り、ようやく2019年11月にオープンを迎えました。

広大な敷地の中には、農場はもちろん、ダイニング・ベーカリーなどの新鮮な食を楽しむ飲食店舗や、タイニーハウス・コクーンという自然を満喫する宿泊施設、また想像力をかきたてる現代アート作品などが散りばめられています。その中で“自然との共生”をコンセプトに、一次産業から六次産業化を目指して私たちは日々活動しています。

若い農業者たちがじっくりと丁寧に手をかけて育ててきた畑を、まるごと体感の場に仕立てた「KURKKU FIELDS」。ここでしか体験できない自然との営みは多くの人から関心を集め、特に子どもたちの成長に貴重な経験を添える場として需要が高まっています。

## FARM

### ◆有機農業

自然の恵みをそのままに、安心して食べられるオーガニック野菜。
2万坪という広大な畑を若手農家が開墾から土づくりまで何年もかけて育て、現在ではすべての畑で有機JAS認証を取得しています。 微生物の力を借りて土を整え、年間約40種類以上、約100トンの野菜を栽培しています。

### ◆養鶏場

自家配合した発酵飼料や農場の規格外野菜などを与え、平飼いで育てている鶏。鶏舎に隣接した運動場で鶏たちが自由に走りまわることで、生命力ある自然な味わいの卵に仕上がります。

### ◆酪農場

日本では希少な水牛や、ヨーロッパで一般的なブランスイス牛を飼育しています。新鮮なミルクを使った、モッツァレラチーズやソフトクリーム、シフォンケーキを作っています。

## EAT

### ◆ダイニング

場内で採れる農場の恵みが集まるダイニング。薪窯ピザをはじめ、採れたての野菜やハーブ、ジビエのソーセージ、養鶏場の鶏からいただく卵など、農場のあらゆる美味しさを堪能できます。

### ◆ランカ

農場の季節の移ろいと小麦本来の香りを楽しめるベーカリー。目の前のオーガニックファームに実る小麦を使い、店舗に併設された製粉機で小麦粉にするところから素材づくりをしています。

### ◆シフォン

自然の影響をダイレクトにうける卵やミルクは、日によって違う味わいを持っています。日々農場から運ばれる卵とミルクの素材を活かし、驚くほど軽く、やさしい味わいのシフォンケーキを作っています。

### ◆シャルキュトリー

木更津周辺でやむなく捕獲された野生の猪や鹿を精肉し、場内の畑で採れた野菜やハーブを加え、自家製のソーセージやハムなどを加工しています。 猪の捕獲から解体、加工まで一貫して木更津出身の岡田シェフが担当しています。

## SUSTAINABILITY

### ◆ソーラーファーム

約２MWの発電量を有するソーラーパネル。自然と共生しながら未来に向けた新しいエネルギー環境を実践するクルックフィールズの象徴です。場内電力の約80%を賄っています。

### ◆バイオジオフィルター

場内の排水は、最終的にバイオジオフィルターという自然の力を使った浄化システムで浄化されます。微生物や植物の力を活用し、水を綺麗にしながら豊かな生態系を育みます。

### ◆マザーポンド

クルックフィールズの真ん中に位置するマザーポンド。 モリアオガエルなどの貴重な生物が繁殖し、多くの野鳥が越冬のために利用する、一年を通して命が賑わう場所となっています。

### ◆堆肥舎

酪農場などから出る動物のフンを大切な資源として捉え、発酵させて堆肥として再利用しています。また施設から出る生ゴミや畑で抜いた雑草もコンポストで堆肥化し、自然をあますことなく循環させています。

## ART / EXPERIENCE / STAY

### ◆アート作品

太陽から生まれる奇跡的なクルックフィールズの循環を讃えるかのようなアート作品の数々。人と環境がつながるヒントがこめられた厳選の作品たちを自由にご覧いただけます。

### ◆ 地中図書館

木や草花が生い茂る土の下に、ひっそりと隠されたように存在し、洞窟のように横たわる地中図書館。自然の叡智を学びながら、想像力豊かに未来へと向かう、そんな人々の支えになるような場所を目指します。

### ◆タイニーハウスビレッジ

シンプルな暮らしを営むための居住空間として生まれた、トレーラー型の宿泊施設。BBQや焚き火、星空観察など一晩かけて味わえる魅力が満載です。

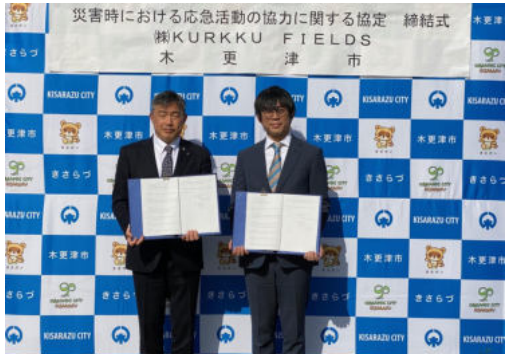
### ◆ コクーン

「創る暮らしを体感するVilla」をコンセプトに、高台に位置する繭型の宿泊施設。農業や生き物たちに触れ命のつながりを感じながら、サステナブルな暮らし方を体験できる場所を目指しています。

# Others

## ◆未利用資源利用

今まで廃棄していた猪の骨は、ボーンブロスヌードルの出汁をとり、最後には骨を天日干しし、土に還してています。
その他、地域の豆腐工場から出おるからを鶏の餌として与えたり、海苔漁師さんから頂く牡蠣の貝殻もカルシウムとして鶏に与えたり、地域資源の活 用にも取り組んでいます。




## ◆災害協定

2021年4月19日に木更津市と「災害時における応急活動の協力に関する協定」 を締結いたしました。クルックフィールズは太陽光発電システム・蓄電池・ 最適制御システムを組み合わせたオフグリッド網の導入を行っており、災害時にも施設内において電力供給を行えるなど、災害に強い施設となっております。

## ◆オーガニックブリッジ

捕獲された猪や鹿を自然の恵みとしてきちんといただくために、木更津市と共同で食肉加工場を運営、適切な処理と丁寧な熟成により高品質の食肉を製造しています。
2021年5月に農林水産省で定める国産ジビエ認証施設として、千葉県で初めて認証されました。

## KURKKU FIELDSで学ぶメリット

①生産者や実際に現場を担当しているスタッフがプログラムの講師に。
各スタッフの経験を最大限に生かしたプログラムを提供します。

②クルックフィールズで実践しているサステナブルな取り組みを知り、 循環を体験できます。

③SDGsのみならず、自然体験、キャリア教育まであらゆるニーズに対応可能です。

## スタンダードプログラム

循環型農業や微生物・植物の力を借りるバイオジオフィルターについてなど、私たちの取り組みを楽しみながら学ぶことができます。 五感と身体を使ったプログラムの中で、サステナブルの価値を体験し、生徒同士のコミュニ ケーションを活発化させます。
※3プログラムから2プログラムお選びいただけます。

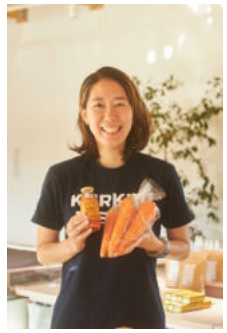
プログラム①
### KURKKU FIELDSアドベンチャー

クルックフィールズの食へのこだわりや大切にしたい価値観、場内のサステナブルな仕組みについてウォークラリー形式で学びます。一次産業の現場から排水を浄化し自然に還す流れまで、 広い場内を巡って人と自然の共生について考えます。

プログラム②
### オーガニック農業体験

収穫のみではなく、有機農業や循環型農業についてスタッフが解説しながら、農作物の間引きや種まき、堆肥作りなど、農業で大切な作業を実際に体を動かして楽しみながら学びます。

プログラム③
### キャリア座談会



クルックフィールズでは、農家やシフォンケーキ屋さん、料理人、宿泊やレストランでサービスす るスタッフ等、様々な職業の人が働いています。 今までの道のりから現在のお仕事内容、やりがい など、自分のキャリアを考えるための機会を提供します。

### モデルスケジュール

※時期によりプログラム内容は変更になる場合がございます。
※雨天時は下記の通り変更となります。
KFアドベンチャー→「講話」
農業体験→「フードロス」「寄せ植え体験」
※到着時間・出発時間は調整可能です。
（朝は8:30からお受け入れ可能です。）

**晴天時**

| | 1 組 | 2組 | 3組 | 4組 | 5組 |
|---|---|---|---|---|---|
| 9:30 | KURKKU FIELDS到着 | | | | |
| 10:00 | オリエンテーション | | | | |
| 10:30 | KFアドベンチャー | | 農業体験 | | |
| 12:00 | 昼食 | | | | |
| 13:00 | 農業体験 | | KFアドベンチャー | | |
| 14:30 | 終わりの会 | | | | |
| 15:00 | 出発 | | | | |

**雨天時**

| | 1 組 | 2組 | 3組 | 4組 | 5組 |
|---|---|---|---|---|---|
| 9:30 | KURKKU FIELDS到着 | | | | |
| 9:40 | 移動・準備 | | | | |
| 10:00 | フードロスと動物のエサ | | 寄せ植え | 講話 | |
| 11:00 | 講話 | | フードロス | 寄せ植え | |
| 12:00 | 昼食 | | | | |
| 13:00 | 寄せ植え | | 講話 | フードロスと動物のエサ | |
| 14:00 | 移動 | | | | |
| 14:30 | 出発 | | | | |

## アドバンスプログラム

クルックフィールズで実践しているサステナブルな未来に向けた取り組みについて、生徒たちが課題を見出し、身の回りの生活を考えられるよう、より探究的な学習の場を提供します。少人数のグループに分かれ、専門のスタッフの話を聞きながら、学校では経験できないより実践的なプログラムをご体験いただけます。
※1テーマ最少30名～最大40名

### 循環型農業と美味しい野菜

【目的】
循環型農業を通じて、「美味しい野菜を作ること」と「自然環境を守ること」が繋がっていることを学ぶ。
【体験内容】
農作業体験、農業に役立つ循環資源作り等

### 生産現場と消費選択

【目的】
農業の生産現場を体験することで、消費の在り方や未来に繋がる選択について考える。
【体験内容】
農家の仕事体験、規格外野菜の模擬販売体験等

### フードロス

【目的】
食糧危機やフードロス問題について学び、身の回りのフードロスについて考える。
【体験内容】
規格外野菜の利用方法、ドレッシング作り等

### 獣害と地域

【目的】
獣害という問題を通して環境問題や都市と地方の繋がりを考え、大切に命をいただくということを感じる。
【体験内容】
箱罠の見学、食肉加工の従事者へインタビュー等

### 水の循環と生物多様性

【目的】
暮らしに使う水や河川など身の回りの水について学び、水の循環と生物多様性について考える。
【体験内容】
水の循環システムの見学、水の成分 調査、水生生物の採集・観察等

### 再生可能エネルギー

【目的】
再生可能エネルギーについて学び、これからのエネルギー問題の解決について考えるきっかけを作る。
【体験内容】
太陽光発電システムの見学、太陽光発電の仕組み作り等

### モデルスケジュール 晴天時/雨天時

※KFアドベンチャーの時間を、農業体験やプログラムの振り返り・発表の時間に当てていただくことも可能です。
（会場費は料金に含まれておりません。）

| | 1 組 | 2組 | 3組 | 4組 | 5組 |
|---|---|---|---|---|---|
| 9:30 | KURKKU FIELDS到着 | | | | |
| 10:00 | オリエンテーション | | | | |
| 10:30 | アドバンスプログラム | | | | |
| 12:00 | 昼食 | | | | |
| 13:00 | KFアドベンチャー | | | | |
| 14:30 | 終わりの会 | | | | |
| 15:00 | 出発 | | | | |

## ■昼食

昼食は、木更津産の猪や農場で採れる有機野菜を使用したランチボックスをご用意しております。プログラムの学びを深めて食として実感いただけるようなメニューをお楽しみいただけます。さらにお弁当箱にはバガス（サトウキビの搾かす）容器を使用しており、使用後は堆肥にし、クルックフィールズの農地へと還しています。
※昼食の内容は時期により異なる場合がございます。

## ■お土産（オプション）

農場のにんじんをたっぷり使ったにんじんジュースや平飼い鶏の卵で作るシフォンケーキ、木更津産猪のソーセージやハム、小麦作りから取り組むパン職人がつくるこだわりのパンなど、事前のご注文でお持ち帰りが可能です。
※当日、場内での買い物を希望の場合は、別途ご相談ください。

## ■よくあるご質問

**Q. 雨天時の会場はどうなりますか？**
A.施設奥に設置してあるビニールハウスを拠点に、体験プログラムを行います。

**Q. 最大受入人数は何名ですか？**
A. スタンダードプログラムは320名まで、アドバンスプログラムは240名まで受け入れ可能です。

**Q. アレルギー対応は可能ですか？**
A. はい、可能です。アレルギー対応食のご用意がございます。対応食でもお召し上がりいただくことが難しい場合は、お弁当の持参をお願いしております。

**Q.事前学習は可能ですか？**
A.はい、可能です。事前学習から振り返りまでを一冊でできる校外学習ノートをご用意しています。（データのお渡しは無料です。）
またオプションとして、クルックフィールズの取り組みや持続可能な社会についての講話（授業1コマ相当）を実施することも可能です。
アレンジご希望の方はお問い合わせください。

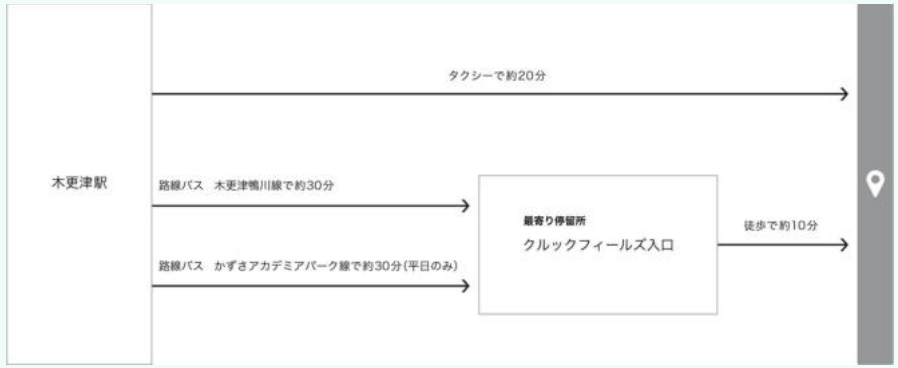
**Q. 1日のスケジュールを教えてください。**
A.9:30到着～15:00出発の学校様が多いですが、滞在時間は変更できますのでご相談ください。
またお問い合わせいただければ具体的なモデルスケジュールをメールでお送りいたします。
その他詳細は公式Webサイトをご確認ください。→ https://education.kurkkufields.jp/

■お問い合わせ先
メール：experience_kf@kurkku.jp、TEL：080-4446-2876

東京からアクアラインで約１時間半、千葉市内からは40分程。 東京湾に面した房総半島の玄関口、 木更津市の山間に位置しています。

## ■車・バイクでの道順

※その他、高速バスについては下記のURLをご確認ください。
日東交通：https://www.nitto-kotsu.co.jp/kousoku-3-2-2/
小湊鉄道：https://www.kominato-bus.com/highway/high/kazusa-yokohama.html

## ■KURKKU FIELDSへのアクセス

## ■JR木更津駅からの交通手段